

第3回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 次第

日時：令和2年6月2日（火）13:00～14:30

場所：東近江市総合運動公園布引体育館

1 開会

2 議事

(1) 副会長の選任について

(2) 「近江鉄道線の全線存続」のイメージについて

資料1

(3) 近江鉄道線の全線存続に向けた検討課題と対応方策について

資料2

(4) 協議会の今後のスケジュールについて

資料3

3 その他

4 閉会

第3回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 出席者名簿

【敬称略】

	所属・団体名等	氏名
委員	滋賀県知事（会長）	三日月 大造
	東近江市長（副会長）	小椋 正清
	彦根市長	大久保 貴
	近江八幡市長	小西 理
	甲賀市長	岩永 裕貴
	米原市長	平尾 道雄
	日野町長	藤澤 直広
	愛荘町長	有村 国知
	豊郷町長	伊藤 定勉
	甲良町長	野瀬 喜久男
	多賀町長	久保 久良
	近江鉄道株式会社代表取締役社長	飯田 則昭
	信楽高原鐵道株式会社常務取締役業務部長	尾中 庄一
	西日本旅客鐵道株式会社京都支社地域共生室長	野口 明
	一般社団法人滋賀県バス協会専務理事	野村 義明
	一般社団法人滋賀県タクシー協会専務理事	濱田 隆久
	国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所長	森本 和寛
	滋賀県警察本部交通部交通企画課課長補佐	山口 隆
	滋賀県教育委員会高校教育課長	富江 宏
	滋賀県PTA連絡協議会 会長	塚本 晃弘
	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会 理事	菊井 シゲ代
	びわこ学院大学教育福祉学部教授	逢 軍
	甲良町老人クラブ連合会 副会長	松宮 正次
	滋賀県地域女性団体連合会副会長	山本 身江子
	一般社団法人グローバル交流推進機構理事長	土井 勉
	関西大学経済学部教授	宇都宮 浄人
	滋賀県立大学環境科学部准教授	轟 慎一
	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局長	田内 文雄
	社会福祉法人東近江市社会福祉協議会常務理事（兼） 事務局長	川南 壽
	公益社団法人びわこビズターズビューロー専務理事	西川 直治
	滋賀県商工会議所連合会理事	高村 潔
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局交通政策部長	八木 貴弘
	国土交通省近畿運輸局鉄道部長	廣瀬 洋一

第3回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 席次表

令和2年6月2日(火)13:00～
東近江市総合運動公園布引体育館

		記者席						【敬称略】
出入口		滋賀県立大学環境科学部 轟 慎一	関西大学経済学部 宇都宮 浄人	(一社)グローバル交流推進機構 土井 勉	滋賀県警察本部交通企画課 山口 隆	国土交通省近畿地方整備局滋賀県国道事務所 森本 和寛	(一社)滋賀県タクシー協会 濱田 隆久	
傍聴席	甲良町老人クラブ連合会 松宮 正次						(一社)滋賀県バス協会 野村 義明	事務局・随行席
	(社福)東近江市社会福祉協議会 川南 壽						西日本旅客鉄道株式会社 野口 明	
	(公社)びわこビジターズビューロー 西川 直治						信楽高原鐵道株式会社 尾中 庄一	
	滋賀県商工会議所連合会 高村 潔						近江鐵道株式会社 飯田 則昭	
	滋賀県地域女性団体連合会 山本 身江子							
	びわこ学院大学教育福祉学部 逢 軍						議長席	
	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会 菊井 シゲ代						滋賀県知事 三日月 大造	
	滋賀県PTA連絡協議会 塚本 晃弘						東近江市市長 小椋 正清	
	滋賀県教育委員会高校教育課 富江 宏						彦根市長 大久保 貴	
	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局 田内 文雄						近江八幡市長 小西 理	
随行席	国土交通省近畿運輸局交通政策部 八木 貴弘						甲賀市 岩永 裕貴	
	国土交通省近畿運輸局鉄道部 廣瀬 洋一						米原市長 平尾 道雄	
		多賀町長 久保 久良	甲良町長 野瀬 喜久男	豊郷町長 伊藤 定勉	愛荘町長 有村 国知	日野町長 藤澤 直広		
随行席								

近江鉄道線に係る認識の共有

- 人口減少やモーダリゼーションの進展により、利用者が減少し、民間企業の経営努力のみでは事業の継続が困難な状況。
- 近江鉄道線は、人と人が集い、関わり合う社会的結節点であり、まちのにぎわい創出の核であり、地域にとって将来にわたり代替のない交通機関である。
- 安全の確保を最優先としつつ、利便性やサービスを向上させることにより、その魅力や価値はさらに高まる可能性を有している。

近江鉄道線の全線存続とは

将来にわたる近江鉄道線の持続可能な運行体制の構築を目指し、安全、安心を最優先に、サービスや利便性の向上に努めながら、沿線地域が一体となって全線を存続させること。

全線存続するために、まずは今後10年間の実施すべき施策等を「近江鉄道沿線地域公共交通計画」で策定

住民にとっては、いつでも利用できる安心感の向上
地域にとっては、まちの活力の維持、活性化

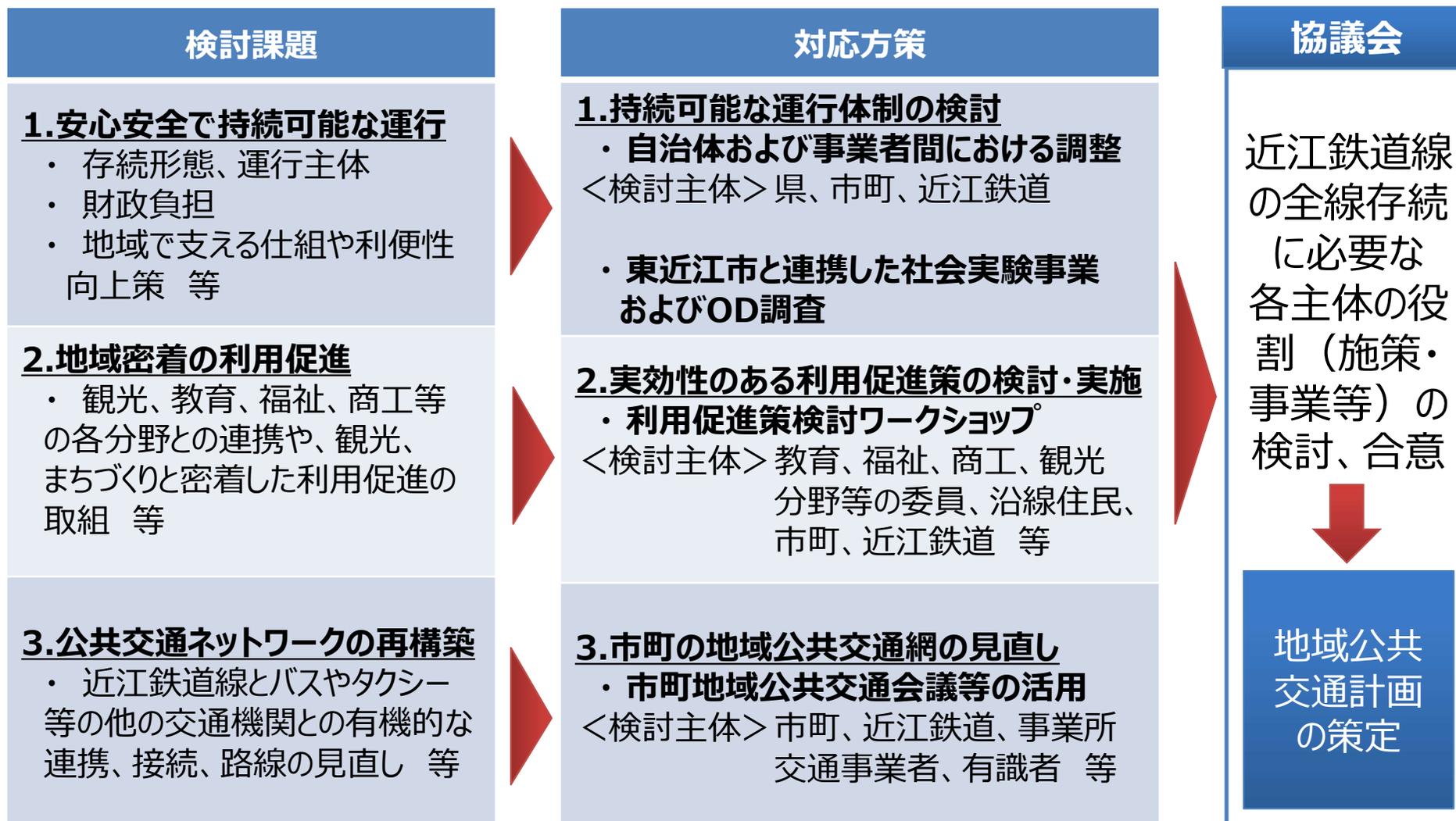
行政・事業者の責任

- ✓ 近江鉄道線の安全運行の確保に最大限努める。
- ✓ 地域・関係団体等と連携協力し、地域にとっての近江鉄道線の価値を高める。
- ✓ 近江鉄道線を軸とした公共交通ネットワークへ再編する。
- ✓ 近江鉄道線を存続するために必要な費用を負担する。

住民・地域で支える仕組みづくり

- ✓ 近江鉄道線をより一層利用する。
- ✓ 近江鉄道線を地域（自治会や学校など）が一体となって支える取組を展開する。
- ✓ 寄附やふるさと納税、クラウドファンディング等を活用した多様な支援方法を検討する。

「近江鉄道線の全線存続」に向けて、近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会を中心に、住民、行政、鉄道事業者および関係団体等が一体となり、検討課題に取り組みながら、各主体が果たす役割（実施すべき施策・事業等）を検討・決定していく。



	主体	取組例
1	住民、地域	<ul style="list-style-type: none"> 近江鉄道線の積極的な利用・乗車 自治会や市民団体等との連携 地域住民等が主体となり支える取組（イベント、駅舎の活用、清掃等）
2	鉄道事業者	<ul style="list-style-type: none"> 地域が実感できる経営改善、経営努力 魅力ある鉄道、駅づくり、および地域との協力関係の強化 近江鉄道線の安全運行の確保および利便性向上
3	行政（県、市町）	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道利便性の向上および移動弱者に対する交通手段確保 近江鉄道線を活かしたまちづくり、観光振興、公共交通網の整備 近江鉄道線を持続的かつ安定的に支えるための費用負担
4	企業・事業所、経済・観光団体	<ul style="list-style-type: none"> 近江鉄道線の盛り上げおよび観光振興 公共交通を活用した通勤の促進 近江鉄道線を支える新たな支援の仕組みの模索
5	学校、福祉団体	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通を活用した通学の促進 近江鉄道線の盛り上げおよび教育的素材としての活用 移動弱者が利用しやすい環境づくりへの助言
6	交通事業者 （JR、私鉄、バス、タクシー）	<ul style="list-style-type: none"> 近江鉄道駅を中心とした路線等の見直し 近江鉄道線との連携強化（周遊きっぷ、旅行商品造成等） 人材確保および育成等の協力、連携

	記載項目	とりまとめ方法等
1	<p><はじめに></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 計画の区域 ■ 計画の期間 	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画の区域：近江鉄道沿線5市5町 ● 計画の期間：令和4年度から令和13年度（期間は要検討）
2	<p><地域の現状等></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地勢・地理 ■ 社会状況・経済状況 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種資料等から整理。
3	<p><上位計画の整理></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 総合計画 ■ 都市計画マスタープラン ■ その他の関連計画 	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度中に照会済。 ● まちの将来像、まちづくりや公共交通に対する考え方等を体系的に整理。
4	<p><公共交通の現状等></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 公共交通の整備状況 ■ 公共交通の利用状況 ■ 利用者の意向等 	<ul style="list-style-type: none"> ● 統計資料等や昨年度のアンケート等から整理。 ● 近江鉄道線各駅に接続するバスやタクシー等の現状を整理。
5	<p><地域公共交通の役割と課題整理></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域公共交通の役割 ■ 地域公共交通の課題整理 	<ul style="list-style-type: none"> ● 近江鉄道線をはじめとする地域公共交通の役割を最大限発揮させるための課題を整理。（今後協議会で議論）
6	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域公共交通計画策定の背景 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本的な方針 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「県東部地域の魅力や活力を維持・向上させる近江鉄道線を軸にしたバスやタクシー等公共交通ネットワークの形成」を目標に基本的な方針を作成。（今後協議会で議論）
8	<ul style="list-style-type: none"> ■ 計画の目標 	<ul style="list-style-type: none"> ● 近江鉄道線の利用者数、収支目標、近江鉄道線やバス、タクシーの満足度などを設定。（今後協議会で議論）
9	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目標達成のための施策・事業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 目標達成のために、例えば既存のバス路線の再編、既存計画の見直し、利便性向上策、利用促進策など、各主体の役割（実施すべき施策や事業）を記載。（今後各主体や協議会等で検討）
10	<ul style="list-style-type: none"> ■ 計画の達成状況の評価 	

近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会の今後のスケジュール（案）

（地域公共交通計画策定まで）

	項 目	摘 要
R2 6月2日	第3回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会	・全線存続に向けた検討課題と対応方策について
R2 8月	第4回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会	・沿線地域の地域公共交通の課題共有 ・利便性向上策について
R2 11月	第5回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会	・存続形態および費用負担について ・基本的方針、目標等について
R3 3月	第6回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会	・地域公共交通計画骨子案について
R2.9月 ～ R3.3月	近江鉄道線にかかる社会実験事業	・1デイスマイルチケット（全線乗り放題）を期間限定でワンコイン（大人500円、小人100円）で販売。 ・取組結果の検証および利用促進や利便性向上等の検討。
	利用促進策検討のためのワークショップ	・ワークショップ形式で住民等と一体となり持続可能な利用促進策等について議論。
	利用状況調査（OD調査）	・鉄道利用者の駅間流動量を調査し、交通流動の動向を把握。
R3 5月	第7回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会	・地域公共交通計画素案について
R3 6月	パブリックコメント	
R3 8月	第8回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会	・地域公共交通計画案について
	地域公共交通計画策定（国へ提出）	